

施策	37 効果的・効率的な行政運営の推進		
事業名	行財政改革事業	担当課	政策企画課

事業の概要

目標対象者概要	行政評価(事業評価・施策評価・外部評価)を活用し、「施策の選択と集中」と「事業の組換え」を進めるなど、行政経営改革プランに基づき、限られた財源の範囲内で持続可能な行政運営を行うことで、第5次総合計画を着実に推進する。
---------	--

指標の推移

事業の指標		単位	H28	H29	H30	H31	H32
1	職員定員適正化計画達成状況(目標-実績)(翌年度4月1日現在)	人	予	647	650		
			実	647			
2	行財政改革の取り組み項目の達成率	%	予	—	—		
			実	—			
3	—		予				
			実				

事業の評価

指標の状況	平成28年4月現在の職員数は目標値どおりであり、引き続き第5次職員定員適正化計画に基づき適正な定員管理を行う予定である。 また、平成27年度までは第4次行財政改革大綱に基づき行財政改革に取り組んできたが、平成28年度以降は新たに策定した行政経営改革プランにより、業務改革の検討を行っている。その取り組み方針が確定する平成29年度以降は、業務改革項目の進捗状況を基に、行財政改革の取り組み項目の達成率を算出することとする。
総合評価	行政評価の見直し等、行政経営改革プランに基づく行政経営の仕組み構築は、概ね計画どおりに進んでおり、今後の行財政改革の基礎を築くことができた。 また、アウトソーシング等指針に基づく行政領域の見直しなど、同プランに掲載する各項目についても順次検討を進めている。
今後の方向性	改善 平成28年度に整備した行政経営の仕組みを用いて、平成30年度予算編成に向け、施策の選択と集中を推進する。また、全事務事業を対象に業務分析を行い、庁内連携・広域連携・アウトソーシング等の手法も活用しながら、業務の無駄・重複・非効率を排除し成果の向上を図るなど、抜本的な業務改革に取り組む。

事業費(決算額)・財源

		H28当初予算	H28決算	H27決算	増減
事業費(決算額) (千円)		373	139	198	-59
財源内訳	一般財源 (千円)		139	198	-59
	国府支出金 (千円)		0	0	0
	地方債 (千円)		0	0	0
	その他特定財源 (千円)		0	0	0